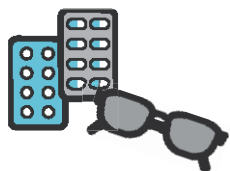
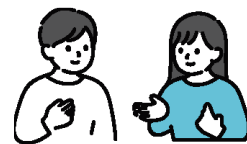


# 精神障害領域の障害インクルーシブ防災に係る調査研究



## DIARYプロジェクト報告会



—精神障害当事者との協働に基づく

災害時の精神保健福祉体制に関わるガイダンスのご紹介—

**日時：**2025年5月10日(土)14:00～16:30 (13:30開場)

**会場：**熊本大学 黒髪北地区キャンパス

**定員：**100名

**対象：**ご関心のある方どなたでも

**参加費：**無料

**申込：**右下のQRコードよりお申し込みください。

**締切：**5月9日(金)

一般社団法人精神障害当事者会ポルケでは当事者主導型研究の実践として、2022年度より国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所と協働し、精神障害領域の障害インクルーシブ防災行動に関する研究調査と社会実装に向けた「DIARYプロジェクト」(Disability Inclusive Action and Disaster Risk Reduction survey)に取り組んできました。

本報告会は一連のプロジェクトの成果をご報告し、今後の防災対策について広く意見交換の機会とするべく開催いたします。



### 第1部：DIARYプロジェクト報告—ガイダンスの社会実装に向けて

一般社団法人精神障害当事者会ポルケ 代表理事 山田悠平

一般社団法人精神障害当事者会ポルケ 理事 相良真央

国立精神・神経医療研究センター 研究員 川口敬之

### 第2部：シンポジウム 熊本地震の経験を踏まえたインクルーシブ防災のあり方

熊本大学法学部 教授 岡田行雄

一般社団法人精神障害当事者会ポルケ 代表理事 山田悠平

一般社団法人精神障害当事者会ポルケ 理事 相良真央

国立精神・神経医療研究センター 研究員 川口敬之

主催：一般社団法人精神障害当事者会ポルケ

協力：熊本大学法学部

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部



申し込みフォーム